

いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成22年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの授業」

富山市立檜尾小学校 5・6学年児童
平成22年10月21日実施

【いのちの先生】

野澤 昌子先生
・たんぼぼ助産院院長

【授業の概要】

- 1 「いのちの先生」の紹介
- 2 「いのちの先生」の話
 - (1) 自分の心音を聴診器で聴く
 - (2) お腹の中の赤ちゃんが育つ様子
 - (3) 出産育児を経験したお母さんの体験談
 - (4) 紙芝居
- 3 フリータイム (赤ちゃんとのふれあい、質問等)
- 4 いのちのメッセージカードの記入



ママへ

いつもいそがしいのに、食事を
作ってくれたり、めんどうをみて
くれたりしてありがとう。お母さ
んが産んでくれたおかげで、楽し
いことを体験できたし、たくさん
の友達とも出会うことができ、い
っしょに遊ぶことができました。

産んでくれてありが
とう。これからも
よろしくお願ひし
ます。



〇〇ちゃんへ

優しい心と赤ちゃんの頃からの
変わらぬ笑顔で、家の中に花を咲
かせてくれる〇〇ちゃん。生まれ
てすぐにミルクを飲まず、あなた
が小さく見えた時、このまま消え
てしまうんじゃないかと心配しま
した。でも、大きく育ち家族みん
なを元気づけてくれる

あなたが生まれた事
に心から感謝します。

ありがとう。ラスト「心のノート」より



ママへ

ぼくがお腹の中にいる時に、みんなが喜んでいてくれたということを知ったのでうれしかったです。出産するまでたいへんだったと思うけど、ぼくを産んでくれてありがとう。そして、ここまで成長させてくれてありがとう。



イラスト「心のノート」より

〇〇へ

あなたがお腹の中にいると分かった時、とてもうれしかった事を覚えています。体の調子が悪くなり、何度も入院しましたが、毎日早く会えるのを楽しみにしていました。あなたがこんなに大きく成長した事を家族みんなが喜んでます。優しく、思いやりのある子に育てられるように願っています。



イラスト「心のノート」より

お母さんへ

私は生まれてきたときのことは覚えていないけれど、きっとお母さんは大変だったと思うし、うれしかったことも分かりました。

これからは、お母さんのためにもがんばろうと思います。そして、これからもよろしくお願いします。私を産んでくれてありがとう。そして、育ててくれてありがとう。



イラスト「心のノート」より

〇〇へ

お母さんは、女の子が欲しくてたまりませんでした。でも、お腹が大きくなってくると「どちらでもいい。とにかく元気に生まれてほしい」と願いました。そして生まれました！元気な女の子です。とってもうれしかったです。生後4か月に大きな手術をしました。たった4か月の幸せだったのか…と落ちこみました。でも小さな〇〇はがんばって大きな手術を乗り越えました。そして今すくすくとすてきな女の子に育った〇〇。ありがとう。感謝の気持ちでいっぱいです。

